



令和6年度 北海道中学校体育委大会第55回スケート大会

スピードスケート競技確認事項

開催にあたりこの資料を事前に確認し質問等がある場合は、各地区のスケート専門委員へ問い合わせてください。各地区専門委員は、メール等でスケート専門委員長石原宏希まで連絡ください。返答については、各地区専門委員長またを通して行います。また、全体に関わることは、ホームページにも掲載致します。

1. 競技日程について

(1) 競技進行について

ア) 競技は、タイムテーブルに従って行い、**進行が早くなっても開始時間を早めることはしない。**

競技が遅れた場合は、随時次の開始時間をアナウンスするが、整氷が終わりしだい競技を開始する。

※整氷の目安：コースのみ15分間、全面20分間

イ) タイムテーブルについては、上記ア)の通りだが、様々な状況等によっては、レフェリーの判断で変更する場合や天候悪化による影響で競技進行が困難な場合は、監督を招集することもあり得る。その時はアナウンスで連絡をする。

2. 競技に関する事項について

(1) 競技規則について

ア) 競技は、第55回北海道中学校スケート大会（スピードスケート競技）大会要項ならびに日本スケート連盟 スピード競技規則に基づいて行う。

イ) 使用するリンク形式は、400m標準ダブルトラックCタイプで行う。

ウ) 1000m以上はカルテットスタート方式で行い色分けは腕章で行う。

前組 インレーン（白色） アウトレーン（赤色） 後組 インレーン（黄色） アウトレーン（青色）

エ) 安全面から必ず手袋を着用することとする。

オ) 周回遅れの選手は前者との距離を10m以上空けなければ失格の対象となる。

また、抜き返したり、途中まで抜き返して追い越したスケーターを妨げたり、ペース作りをしているとレフェリーが判断した場合は失格の対象となる。

カ) 抗議は遅くとも競技直後にレフェリーに対し、**文書で提出**すること。

(2) クロッシングゾーンについて

クロッシングゾーンにおいては、アウトレーンからインレーンに来る選手に優先権がある。また、カルテット競技においても日本スケート連盟運用マニュアルで『どちらの組であるかに関わらずアウトレーンから来た選手に優先権を与える。』となる。また、クロッシングはゾーン内で行わなければならないことになっています。十分注意して指導すること。

(3) トラックの境界線について

レース時における、ストレートでの内側のラインカットに注意してください。その競技種目において 2回以上のラインカットは失格の対象となる。

※ 競技においては、審判の目視及び映像による確認を行い判断します。

(4) 選手の召集について

ア) 腕章(白・赤・黄・青)については、選手各自で用意すること。

イ) 種目のスタート 15 分前から、各距離スタート地点手前の内側で腕章をチェックします。

(5) スケートの脱着について

ア) バックストレートの入り口付近の定められた場所で行うこと。それ以外の場所での脱着はしないこと。

イ) ウェアなどの脱着は、各スタート付近内側の脱衣籠を利用すること。

(6) 競技前の氷上アップについて

ア) 該当種目出場者は、レース直前にコース内側でのアップを認める。

イ) 指定されたウォーミングアップ時間のみの滑走とする。

ウ) 全面整氷時は、全員が氷上から上がり、ウォームアップレーン整氷後にアナウンスで知らせる。

(7) コーチングについて

ア) スケート靴を履いてのみ、氷上で行っても良い。但し、1選手につき最大1名までとし、コーチングゾーン内で行うこと。レースが終了したら速やかにリンクからあがるか、再度コーチングがある場合は、バックストレート内側フィールド内にイスを用意しておくので、競技進行の妨げにならないよう利用すること。またコーチングについては日本スケート連盟規則に準じて行うこと。

イ) コーチングの際には、競技の妨げになる場合があるので拡声器などの機材を使用しないこと。

ウ) 指導のためにスケートを履いた選手をリンク外側に呼んでのコーチングは禁止とする。

(8) 大会期間中の公式練習について

ア) 競技開始前のウォーミングアップは指定された時間帯で行なうこと。但し、全面整氷を行っている時には氷上アップを認めない。アナウンス後に滑走可能とする。なお、正面玄関開門は大会期間中7:00とする。

イ) 競技終了後は、ポイント撤収後40分間を公式練習とする。(1月11日)

3. プログラムの訂正ならびに出場選手の変更について

選手名は参加申込データを貼り付けているため、誤字・脱字については監督の責任でありプログラムの修正はできない。

選手の棄権については、全て文書により行うこと。棄権届けについては、速やかに記録棟 2 階に提出すること。 ※棄権届の用紙については、2階記録室前の棚にあります。

4. 会場に関する事項等について

(1) 開場時間について

1月10日(金) 11:00

1月11日(土) 1月12日(日)は、7:00とする。

(2) 引率者・外部コーチは発行されたIDを見えるように首から下げ必ず携行すること。

(3) 選手控え室について

ア) 各地区に割り当てられた指定の場所を使用すること。 ※別紙参照

イ) 控え室の毛布類を期間中は置いておいても良い。ただし、必ずたたんで端に寄せておくこと。尚、紛失や破損等の被害があった場合の責任は負いかねる。

ウ) 1階のホール、更衣室、通路や廊下は控え室としての利用は一切行なわないこと。

エ) 更衣室使用の際は、着替えを済ませた後は、速やかに退出すること。女子更衣室については、監督コーチに関わらず男性の入室は厳禁とする。

オ) 各自のゴミは持ち帰ること。(ゴミ袋持参)

カ) エアロバイク、固定自転車などを持ち込む場合は、2階吹き抜けホールの踊り場のみとする。

(4) 表彰式について

表彰は、競技日程表により各種目1位から8位まで、表彰場所(観覧席中央)で行います。入賞選手は、アナウンスに従って速やかに集合すること。

(5) 記録について

ア) 記録については、SEIKOスポーツリンクにアップされます。

(6) その他の事項について

ア) 救護については、1階ホールの救護室で応急処置のみを行います。選手の病気、怪我については、各校で責任を持って医療機関へお願いします。その際、けがの概要・医療機関等を大会本部迄報告してください。

イ) コーチングゾーンに〇〇中等表示しての場所取りはやめてください。また、椅子・テーブル等も除雪の妨げになりますので、競技終了後に毎日撤去すること、置いている場合は撤去します。

ウ) 大会要項にも記されているように(財)日本スケート連盟「商業マークについての規程」に基づき、競技中に商業マーク・スポンサー等の表示をしたウェアやユニフォーム(スケートワンピース等)の着用を禁止とする。(JAPAN・アクエリアス等のロゴマークなど)この件は選手並びに監督、コーチも同様とする。

(7) 駐車場

ア) 駐車場には限りがあります。できるだけ交通公共機関のご利用をお願いします。

イ) 屋内スタンド裏側及び、ハイランド入口前(競技役員の表示在り)では、競技役員の駐車場となりますので駐車しないでください。また、椅子などによる駐車場の場所取りは厳禁とします。発見した場合は撤去します。

ウ) 大型バスやマイクロバスについては、正面玄関で選手を降車させた後、坂を下り公衆トイレ付近にバス専用の駐車場を設けますので、係の誘導に従ってください。

(8)開閉会式について

開閉会式は行いません。

5, その他

(1) 中体連全道大会ということ踏まえ、選手の服装、頭髪等中学生としてふさわしくないと判断した場合は競技への参加を認めない。また、競技会場内ではスマートフォンや携帯音楽プレーヤーなどの電子機器の利用を禁止する。

(2) 横断幕については、リンクサイドの柵に風に飛ばされないようしっかり固定すること。

(3) 感染症拡大予防について

参加者は、「北海道中学校体育大会におけるインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等に関わる大会参加等についての基本的な考え方」を遵守すること。

(4) 全国大会申し込みについて

ア) 1月11日(土) 競技終了まで 2階 貴賓室

1月12日(日) 競技終了まで 2階 貴賓室

・大会参加料(4000円)・滑走料(2000円)・選手プログラム(2000円) 計8,000円

※有料練習(1000円) 希望者のみ

※監督・コーチプログラム(2000円) 希望者のみ

プログラムの無償配布は、各学校およびクラブに1冊です。

全国大会参加にかかる費用は期間中に上記の日程、場所で必ず納入すること。

イ) 提出データについて

・様式1(学校・クラブ申込書①・各種料金表②)

・様式3(外部指導者確認書) 必要校のみ

・様式4(引率者・監督報告書) 必要校のみ

様式1~①②、様式3・4(必要校のみ)ともに**押印済のPDFデータ**を指定のメールアドレスに送信すること。様式1については、Excelデータもあわせて送付すること。

提出期限は令和7年1月13日(月)12:00までとする。

申込専用アドレス zenchu.ss.hkd@gmail.com